

# 北広島 商工会 だより

令和3年3月1日号  
第121号

会員の状況  
(部会の重複加入あり)

会員	766名 (+ 2、- 4)
商業	450名 (+ 2、- 2)
工業	372名 (+ 0、- 2)
青年	58名 (+ 0、- 0)
女性	56名 (+ 0、- 1)

※+加入人数、-脱退人数

発行 北広島商工会事務局  
責任者 事務局長 浜田 薫  
〒061-1121

北広島市中央5-7-2  
TEL 011-373-3333  
FAX 011-373-3212

shokokai@kitahironavi.or.jp  
http://www.kitahironavi.or.jp

★商工会だよりへの御社PR掲載、あるいはパンフレット・チラシ同封のご希望がありましたら、お気軽にお問い合わせください。(会員相互PR事業)

## ■コロナ禍を乗り越える 事業計画作成セミナー開催

新型コロナウイルスの感染拡大により、観光関連産業や飲食業のほか幅広い業種で売上の減少や利益の低下など厳しい経営状況が続いており、事業の見直しが迫られています。

当商工会では2月17日、今後の事業展開を支援するため「コロナ禍を乗り越えるための事業計画作成セミナー」を開催。田中修身中小企業診断士から、新型コロナウィルスの感染拡大下での事業計画の重要性についてお話しいただきました。

主な内容は、多くの事業所でテレワーク等の取組があったが、今までであったことが無くて良かったり、減らすことができたりと事業を見直すきっかけができたこと。コロナ禍に限らず、経営環境は常に変化するため長期的な対応が必要なこと。コロナ禍前に戻るのは、戻らないもの、今後求められるものは何かを考えること。飲食店のテイクアウトや出前などの事例紹介と事業計画作成の考え方や補助金の活用などについて事例を交えて説明がありました。



新型コロナウイルス感染症の収束が見えない状況ではありますが、経営環境を変えようとするものではなく、地震などの自然災害や

社会環境でも大きく変化し、対応できない事業者は淘汰されてしまいます。

今後、どのような災害に対しても柔軟に対応できる経営力が必要となります。引き続き、非対面型ビジネスや非接触対策などが求められ、今までどおりでは事業継続が難しい状況から、事業規模の大小に関わらず、現状分析し、将来に向けた事業計画を策定することが重要であるとのことでした。

## 青年部 (部長 西尾 広美)

### ●まいぴーの雪像を製作

新型コロナウイルスの影響により雪まつりが中止となりましたが、2月8日から14日まで、芸術文化ホール横の広場にて、部員のほか、市民や大学生なども加わり、まいぴーの雪像を製作しました。



同会場では、北広島市ボールパーク推進期成会が新球場の雪像を製作。展示を通して市民・子どもたちを楽しんでもらうことができました。

## ●市内の小中学校に色鉛筆を寄贈

青年部では例年、チャリティーを目的としたイベントを実施し、その益金の一部で北広島市内すべての小学1年生に文具を贈呈しています。

## 女性部 (部長 根岸 敏子)

### ●華やかな気持ちで新年を フワフワアレンジメント

今年度は新型コロナウイルスの影響によりイベントは実施できませんでしたが、コロナ禍で休校や、接触を制限されるなど我慢を強いられているお子様たちの健やかな成長の手助けになればと、市内9校に合計408名分の色鉛筆を贈りました。



12月28日、うえはら生花店の上原千保子さんを講師にサークル活動を実施。10名が参加し、お正月に飾るフワフワアレンジメントを教えていただきました。今回は松をポイントにしたアレンジメントを教えてもらい、それぞれの花器に合わせて同じ素材ながら趣の違う作品ができあがりました。

新型コロナウイルスの感染拡大によりおうち時間が増え、例年とは異なる生活を強いられる1年となりました。今までどおりに家族が集まって年末年始を迎えることが難しい中、華やかな花を飾り、少しでも晴れやかな気持ちで新年を迎えることができれば、保険料率の伸びを抑えることができる仕組みになっています。医療費の上昇を抑えるため、健診の受診、企業を挙げての健康づくり、ジェネリック医薬品の使用促進などの取組にご協力をお願いいたします。

## ◆協会けんぽ北海道支部からのお知らせ◆

### <令和3年度保険料率改定について>

令和3年3月分(4月納付分)から健康保険料率は10.45%(プラス0.04ポイント)、介護保険料率は1.80%(プラス0.01ポイント)となります。健康保険料率及び介護保険料率の引き上げに関しまして、何卒ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

### <皆さまにお願いしたいこと>

保険料率は各都道府県の医療費水準に基づき算出されており、北海道の医療費の上昇を抑えることができれば、保険料率の伸びを抑えることができる仕組みになっています。医療費の上昇を抑えるため、健診の受診、企業を挙げての健康づくり、ジェネリック医薬品の使用促進などの取組にご協力をお願いいたします。

【お問い合わせ先】 全国健康保険協会(協会けんぽ)北海道支部 011-726-0352(代表)

## 新会員紹介

### 〈商業部会〉

〇つうけんビジネス(株)北広島営業所  
小門 義幸 様  
北広島市中央3-7-1  
第6ニュー大谷ビル2F

### 〇(株)ヴオークス

札幌市中央区北3西20-2-16  
中田 明夫 様  
北3条MMビル4F

## 確定申告等相談会のご案内

当会の顧問税理士である吉田高志先生が、下記の日程で確定申告等の相談に応じます。

日時：3月 2日(火)、 4日(木)  
8日(月)、 9日(火)  
10日(水)、 12日(金)

※午前10時～12時、午後1時～4時まで

場所 北広島商工会館2階 会議室  
相談料 無料

職員も対応しておりますので、お気軽にご相談ください

小さな掛金  
大きな安心。

# 商工貯蓄共済

貯蓄・保険・融資=安心の三要素

**貯蓄**：毎月の掛金は、その大部分が貯蓄積立金となり、知らず知らずのうちに資金が積み立てられ自己資本の充実が図られます

**保障**：掛金の一部が割安な保険料に充てられ、万一の場合、保険金をお受け取りにすることができ、ご家族も安心できます。

**融資**：一定条件のもとに低利な事業資金のあっせんが受けられ、企業の資金繰りが安定します。